



2023年12月4日

報道関係者各位

日本センチュリー交響楽団

篠原 悠那 客員コンサートマスター就任 のお知らせ

2024年1月1日付で、日本センチュリー交響楽団 客員コンサートマスターに篠原 悠那が就任することをお知らせ申し上げます。

これまで共演機会を重ねるなかで、楽団とご本人が協議を重ねたうえでの就任の運びとなりました。コンサートマスターの体制をさらに充実させるとともに、楽団に新たな風を吹き込んでいただけることと確信しております。

新たに心強いメンバーを迎え、さらなる進化を続ける日本センチュリー交響楽団に益々ご注目をいただきますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

篠原 悠那(しのはら ゆうな)ヴァイオリン

1993年生まれ。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース(特待生)修了、桐朋学園大学の推薦により英国王立音楽院(イギリス)短期留学、メニューイン国際音楽アカデミー(スイス)にてディプロマを取得、桐朋学園大学大学院修士課程修了。第58回全日本学生音楽コンクール小学校の部 大阪大会 第1位、第10回ヴィエニャフスキ国際コンクール(ポーランド)ジュニア部門 第3位、第7回レオポルド・モーツァルト国際コンクール(ドイツ)審査員特別賞、第80回日本音楽コンクール第2位、並びに岩谷賞(聴衆賞)、第17回岩城宏之音楽賞他受賞。

EPIC SONYよりソロアルバム CD「Estreno」をリリース。藤倉大作曲 Dawn Passacaglia ヴァイオリン版を世界初演し、23年に発売された最新作品集「ウェイファインダー」に収録されている。これまでに山下金彌、辰巳明子、マキシム・ヴェンゲーロフ、篠崎史紀各氏に師事。ヤマハ音楽支援制度、明治安田クオリティオブライフ文化財団、ロームミュージックファンデーション奨学生。カルテット・アマビレの1st ヴァイオリン奏者として第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞、特別賞(コンクール委嘱作品の最優秀解釈賞)、ヤングコンサートアーティスト国際オーディション(ニューヨーク)第1位、第22回ホテルオークラ音楽賞他受賞。室内楽を藤井一興、徳永二男、磯村和英各氏他に師事。これまでにマルタ・アルゲリッチ、ダン・タイ・ソン、ポール・メイエ氏他と共演。また宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭等のオーケストラメンバーとして参加する他、オーケストラのゲストコンサートマスターとして客演。使用楽器は1832年製 G.F.プレッセンダ ex “カール・フレッシュ”(宗次コレクション)



篠原悠那コメント

この度日本センチュリー交響楽団客員コンサートマスターに就任させて頂くこと、大変嬉しく光栄に思っております。

日本センチュリー交響楽団の受け継がれてきている音を大切に、聴いてくださる皆様に芸術音楽の魅力を伝えられるよう、精一杯努めて参りたいと思います。

篠原悠那

■お問合せ先

公益財団法人 日本センチュリー交響楽団

TEL:06-6848-3333 FAX:06-6848-3345

担当：前田 聡子(広報) maedas@century-orchestra.jp / 河村 一政(事務局長) kawamura@century-orchestra.jp